

## 新着情報

●中国大会出場 珠算部 ワープロ部

## 入試結果

◆みらい商業科

	募集定員	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ			選抜Ⅲ	
		定員	受験者数	倍率	定員	受験者数	倍率	定員	志願者数
2018年度	240名	120名	171名	1.43倍	120名	131名	1.09倍	—	—
2019年度	240名	120名	217名	1.81倍	120名	200名(1)	1.67倍	—	—
2020年度	240名	120名	159名	1.33倍	120名	121名(1)	1.01倍	—	—

※( )内の数字は受験者のうちの帰国子女生徒数

## 2021年度募集要項

◆みらい商業科【募集定員】240名

○選抜Ⅰ

<募集定員> 120名(50%)

<選抜方法> 調査書・面接+小論文

>>2020年度入試実施状況<<

<小論文> 50分・600字以内

<面接> 15分 先生3名 生徒6名

○選抜Ⅱ

<募集定員> 120名(50%)

<傾斜配点> —

<学力調査書> —

<全員面接> —

<実技検査> —

## 学校情報

●コースについて

平成22年度より「みらい商業科」を設置。1年次にはビジネス基礎・情報処理・簿記など、商業の基本分野を学習する。2年次より8つのコース(秘書・情報処理・経理・観光・金融・情報企画・販売・進学)に分かれ専門分野を学習する。(コース選択は生徒の希望)

●外部とのつながりについて

2年次に実施される企業インターンシップ(企業の一員として、商業で学習したことを実際に体験する)および大学インターンシップ(商業・経済系の大学・学部に限って大学の授業を体験する)。  
コースアドバイザー制度導入(コースで学習した内容を深めるために、実社会で活躍されている講師を招聘して合同授業を行う)

●広島市商ピースデパートについて

平成19年度から模擬株式会社として開催している(12月)。生徒全員が正社員でありながら、株主でもあるという設定で経営に携わる。具体的には各クラスで店舗を構え商品の仕入れから販売・そして決算処理まで行う商業の実践活動である。  
取り扱い商品には、本校生徒と地元企業との共同開発商品、地元商店街や他県の名産品などもあり、広島・長崎市の平和事業に寄付し、平和貢献活動にも取り組んでいる。

●資格について

取得状況  
・日本商工会議所主催簿記検定2級 合格率 県内高校生トップクラス  
・全国商業高等学校協会主催情報処理検定1級 合格者数 県内高校生トップクラス  
・文部科学省後援秘書技能検定準1級 全国高校生合格率 トップクラス  
・経済産業省主催基本情報技術者試験 合格者数 県内高校生No.1

本校で取得できる資格

・秘書技能検定 準1級・2級・3級  
・国内旅行業務取扱管理者試験  
・基本情報技術者試験  
・ITパスポート試験  
・全商情報処理検定 1級  
・日商簿記検定 2級・3級  
・全商簿記実務検定 1級  
・全商会計実務検定  
・全商珠算  
・電卓検定  
・全商商業経済検定  
・全商ビジネス文書実務検定  
・全商英語検定  
・日商リテールマーケティング(販売士)検定 2級・3級  
・マルチメディア検定ベーシック  
・Webデザイナー検定ベーシック  
・ファイナンシャルプランニング技能検定 2級・3級  
・ステップ英検 準2級・2級  
・GTEC  
・漢字検定

●その他

資格取得で一定以上の成績を修めた生徒については、その活動を高く評価する「商業科特別公募制推薦入試」がある。国立大学の商学部・経済学部への道が開かれている。  
就職については正規雇用での内定率100%

## クラブ活動

●体育系 テニス/バレーボール/陸上競技/水泳/サッカー/卓球/弓道/ソフトボール/バドミントン/バスケットボール  
●文化系 商業研究/珠算/ワープロ/コンピュータ/簿記/書道/放送/生活教養/美術/演劇/バトン/ESS/ART/吹奏楽/園芸/写真/原爆問題研究

## 進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。( )内は、過年度生の内数。

	国公立合計	広島修道大	広島経済大	私大合計	短大	専門学校	就職	就職率
2018年度	3名	5名	14名	37名	10名	42名	137名	100%
2019年度	2名	5名	12名	42名	13名	61名	101名	100%
2020年度	1名	9名	16名	45名	17名	48名	114名	100%